

森吉山ダム見学・有限会社伊東農園

令和8年8月31日（月）森吉山ダム及び有限会社伊東農園を見学しました。

森吉山ダムでは、堤体や監査廊を見学し、洪水調節機能や観測設備による安全管理体制について学びました。また、大雨時にはダムに流入した水を一時的に貯留し、洪水吐から下流へ一定の量で放流することで河川の急激な増水や氾濫を防ぐ仕組みについて、説明を受けると共に、貯留した水が発電にも活用されていることを学びました。

有限会社伊東農園では、苗木から出荷までの行程や苗木の管理方法について説明を受けました。良質な苗木を安定的に生産するための取組について学ぶとともに、健全な森林づくりを進める上で、良質な苗木の生産が重要であることを理解しました。

今回の見学を通じて、洪水被害の軽減や水資源の安定供給及び発電などの役割を担うダムの重要性と、健全な森林づくりを支える苗木生産の重要性について理解を深めることができました。



模型によるダムの役割



洪水吐



ダム堤体



ダム堤体から眺める貯水湖



スギの苗畑



スギの苗畑